化学工学会 分離プロセス部会 第１０回最新技術講座

主 催：化学工学会分離プロセス部会
協 賛：日本膜学会、先端膜工学研究推進機構

膜分離法は造水・海水淡水化や下水・廃水処理で既に実用化され、二酸化炭素の分離回収や有機溶液の濃縮などの新しい用途にも広範な利用が期待されている重要な分離技術です。この技術は長年にわたり産業を支え続けており、また、環境問題や資源循環にも大きく貢献することが見込まれています。一方、既存の膜分離プロセスをより効率化するための新たな膜プロセスが提案、開発されており、また、これからの将来技術に適用可能な新規な高性能分離膜の開発が進められています。本最新技術講座では膜分離分野の第一線で活躍されている研究者・技術者を講師にお招きし、基礎技術の発展や実用技術の開発、社会に求められる課題を解決するためのアプローチ、将来展望など、最新の膜分離技術に関する講演を予定しています。

なお、本講座はできる限り沢山の方々にご参加いただきたいため、Zoom によるオンラインミーティングにて開催させていただきます。膜分離技術に関する情報収集、膜分離プロセスの導入検討等にお役立ていただければ幸いです。

大変お忙しい中恐縮ですが是非ご参加いただきたく宜しくお願い申し上げます。

開催日時・開催方法

2024 年 1 月 16 日（火）13：00～15：30
オンライン開催（Zoom）
（参加費の振込を確認後、開催日の前日までに URL をお知らせいたします）

講座プログラム

13:00－13:10　開会挨拶　神戸大学　准教授　神尾英治
13:10－13:40　「OARO 法を用いた超濃縮技術開発」
東洋紡エムシー（株）　合田昌平 氏
13:40－14:10　「正浸透膜・膜蒸留を用いた非加熱濃縮技術の開発～医薬製造分野への応用～」
旭化成（株）　高田諒一 氏
14:10－14:25　休憩
14:25－14:55　「CO_2 分離膜の実証～製造工場からの排気ガス回収～」
日東電工（株）　井原輝一 氏
14:55－15:25　「機械学習を活用した膜分離技術の開発」
産業技術総合研究所　原 伸生 氏
15:25－15:30　閉会挨拶　神戸大学　准教授　神尾英治

申込方法：
下記 URL または QR コードから Google フォームにアクセスください。
必要事項をご入力いただき、お申し込みください。

https://forms.gle/NDcPat6eP1q7g1H6A

参加費
化学工学会員：3,000 円
法人会員、協賛学会員：5,000 円
学生：無料
非会員：10,000 円
・恐れ入りますが振込手数料は参加者の負担でお願いいたします。
・申込締切日までにキャンセルのご連絡がない場合、参加費の返金は致しません

申込締め切り：2023 年 12 月 15 日（金）

参加費振込先
みずほ銀行　豊洲支店　普通 3035574　化学工学会分離プロセス部会一般会計
※お振込みは 2023 年 12 月 15 日（金）までにお願いいたします。
※お振込みを確認した後、2024 年 1 月 10 日（水）までに第 10 回最新技術講座の URL をメールでお送りいたします。

申し込み先・問い合わせ先：
化学工学会分離プロセス部会膜工学分科会 神尾英治
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1
神戸大学 大学院工学研究科 先端膜工学研究センター
E-mail: e-kamio@people.kobe-u.ac.jp
Tel: 078-803-6610